

平成 29 年度 石狩市民図書館の運営

1 運営の重点

石狩市民図書館ビジョン（平成 27 年度改訂）で掲げる 5 つの柱について、現状を踏まえ、次のそれぞれを運営の重点とする

- (1) 学校図書館の体制整備（柱 1. 子どもの学びを支援する）
 - ・学校図書館の蔵書の充実
 - ・小規模小学校及び中学校図書館の整備支援
- (2) 情報の発信（柱 2. 資料提供や情報発信を通じて生涯学習を支援する）
 - ・特集コーナーの充実
 - ・各種サービスの P R
- (3) 分館でのサービス活性化（柱 3. 市民の誰もが利用できるような環境を整備する）
 - ・地域性を考慮したサービス展開による利用の促進
- (4) 市民協働による事業展開（柱 4. サービスを支える基盤を整備する）
 - ・ボランティア・関係団体との連携による事業展開
 - ・研修会、交流会等の開催
- (5) 魅力的な蔵書・情報源の構築（柱 5. 利用者の期待に応える蔵書・情報源を構築する）
 - ・資料の除架、除籍の計画的な実施による魅力的な蔵書の構築

2 推進する取組

1. 子どもの学びを支援する ※『第Ⅲ期石狩市子どもの読書活動推進計画』より

■目的

子どもが本に親しむための機会の提供に努めるとともに、子どもにとって最も身近な図書館である学校図書館を支援します。

■成果指標

指標の名称	単位	H25（実績）	H26（実績）	H27（実績）	H31（目標）
学校図書館図書標準達成校数	校	小 3	小 5	小 6	全校
		中 3	中 2	中 2	
「読書が好き」と回答した児童生徒の割合	%	小 73.7	小 72.5	小 65.8	78.7
		中 74.1	中 76.0	中 68.6	

■関連事業

(1) 乳幼児期における読書活動の推進

施策・事業	区分	事業の概要
幼稚園・保育園・児童館との連携	継続	幼稚園、保育園等への布絵本やおはなし会用備品等の貸出

(2) 小学生期における読書活動の推進

施策・事業	区分	事業の概要
調べる学習コンクール	継続	作品制作に係る様々な支援の実施
家読（うちどく）	拡充	家読を進めるための効果的な取組の検討、実施
ネットワークを活用した読書支援	新規	花川小に続く実施校の検討

(3) 中学生・高校生期における読書活動の推進

施策・事業	区分	施策・事業の概要
自主的な活動の支援	継続	他部署、機関との連携による取組の実施

(4) 子どもの読書活動の基盤整備

施策・事業	区分	施策・事業の概要
学校図書館の蔵書の充実	継続	図書費の増額による蔵書冊数の増や更新・除籍の推進等により、蔵書の充実を図る
学校図書館の体制整備	継続	・小規模小学校の学校図書館整備の推進 ・中学校図書館の整備支援 ・オンラインネットワークを活用した貸出実施校の検討（花川小に続く2校目） ・学校司書研修の継続
図書館の蔵書の充実	継続	10代の関心の高いテーマを取り上げた中高生向けの図書の充実
子どもの読書活動の推進にかかわる研修機会の充実	継続	おはなし会ボランティア等を対象とした研修の実施
ボランティア団体との連携	継続	おはなし会ボランティア等との連携による読書活動の推進

2. 資料提供や情報発信を通じて生涯学習を支援する

■目的

利用者が求める文献・情報を提供する機能を高め、また、所蔵資料の活用や他機関との連携を通じた情報発信を積極的に行うことにより、生涯学習活動を支援します。

■関連事業

施策・事業	区分	事業の概要
情報の発信	拡充	・特集コーナーの充実 ・各種サービスの効果的なPR

3. 市民の誰もが利用できるような環境を整備する

■目的

高齢者や目・耳などに障がいのある方、また、その他の理由で市民図書館に来館することが困難な方へのサービスの充実を図り、誰もが図書館のサービスを楽しむことができます。

■成果指標

指標の名称	単位	H25 (実績)	H26 (実績)	H27 (実績)	H28 (実績)	H31 (目標)
石狩市の人口に占める 利用登録者の割合	%	20	19.3	18.8	18.8	25

■関連事業

施策・事業	区分	事業の概要
来館が困難な方へのサービスの充実	継続	・宅配サービスや市内サービスポイント及び返却ボックスの設置場所等のPR ・返却箇所の拡充の検討
分館でのサービス活性化	拡充	地域性を考慮したサービス展開による利用の促進

4. サービスを支える基盤を整備する

■目的

市民とともに歩む図書館を目指し、運営に関する情報を積極的に公開するとともに、対

話の場を増やし、市民との協働を進めます。

また、施設の補修や情報機器等の更新を適切に行うことで利用しやすい環境を提供するとともに、専門的職員の配置や職員の資質向上を図るなど、基本サービスの充実に不断に取り組めます。

■関連事業

施策・事業	区分	事業の概要
市民協働による事業展開	拡充	・図書館まつり（協働で企画・運営） ・科学の祭典 in 石狩（実行委員会の事務局を担当） ・ボランティア、関係団体との懇談会、研修会等の開催
住民調査の実施	新規	図書館運営の向上のため、住民調査（アンケート）を実施

5. 利用者の期待に応える蔵書・情報源を構築する

■目的

魅力的な蔵書を構築して利用者の多様なニーズに応えるとともに、インターネット環境の活用を通じて、調べものに役立つ環境を整えます。

■成果指標

指標の名称	単位	H25（実績）	H26（実績）	H27（実績）	H31（目標）
石狩市民図書館（本館）の入館者数	人	261,324	236,117	246,199	300,000
当該年度に受け入れた寄贈資料点数	点	4,097	2,520	2,552	5,000
地域行政資料の点数	点	27,625	28,314	29,181	35,000

■関連事業

施策・事業	区分	事業の概要
魅力的な蔵書・情報源の構築	継続	資料の除架、除籍の計画的な実施による魅力的な蔵書の構築
地域行政資料の充実	拡充	石狩に関する資料の整理、活用の促進

平成 29 年度 石狩市民図書館花川南分館の運営

※二重線を引いている部分が最優先事項

1 高齢者向けサービスの充実

高齢者に限らずコミセン利用者全体に対してですが、花川南コミュニティセンターで行っている一般開放（卓球・テニス・バドミントン・バスケットボール・バレーボール・フィットネス・リズムダンス・トレーニング・柔道・合気道）に関する資料、談話室（60歳以上のみ利用可）で出来る囲碁・将棋に関する資料、会議室等を借りて行っている茶道（木曜）・花道（土曜・親子向け）・習字（水曜）などに関する資料の更新・強化を進めていきます。

それらの資料を、図書室に立ち寄らない方へ向けてコミュニティセンター内の掲示板にポスター等を貼ってもらうなどして図書室をアピールをしていく予定です。

2 子ども向けサービスの充実

花川南小学校との連携を強化するため、

- (1) 小学校図書室内に南分館新刊案内ポスターの掲示をお願いする

（毎月もしくは2か月に1度更新、子ども向け新刊を購入する頻度でも変わってくるかと思うので、学校司書と要相談。場合によっては新刊だけではなく、おすすめの本を載せるなど）

- (2) 夏休み・冬休みなどの長期休暇の際に花川南分館で、花川南分館職員と花川南小学校司書との合同おはなし会を行う

（長期休み前は学校司書が忙しいと思われるので、告知のポスター等は分館側で製作。学校司書にお願いするのは告知ポスターの掲示、チラシの配布。当日おはなし会を担当する分館職員1名、学校司書1名で使用する本の選定を行う…という形で考えています）

上記の2点を行い、花川南小学校の児童たちがより花川南分館を利用しやすい環境を整えていきたいです。

※花川南小との連携の基盤が固まったら、将来的には他の小学校（南分館が学区内にある小学校、どこでしょうか？）とも連携を深められるような事業がしていけたら良いと思います。

3 マニュアルの整備

昨年度作成したマニュアルをより強化していくため、さらに整備を進めていきます。

4 寄贈本の受入 ※前年度から継続

文庫を中心に受入作業をしています。作業時間の確保が課題です。

平成 29 年度 石狩市民図書館八幡分館の運営

1 未就学児向けサービスの充実

近隣の保育園の先生が、クラスごとに引率をして、定期的に来館されています。

- ・未就学児にも読みやすいやさしい資料（絵本・紙芝居・布絵本）の充実を図ります。
- ・保育園の先生にインタビューし、必要とされる保育関連の資料を充実します。
- ・コミセン利用がある未就園児サークルのお母さんへ、図書室利用アピールを行います。
- ・保育園来館の際は、20名ほどのお子さんが本を選ぶので、安全面も考えながら低めの目線に選びやすい書架配置をしてゆく予定です。

2 高齢者サービスの充実

定期的に利用いただいているお客様の多くが、お仕事をリタイアされた方です。

- ・読み物・健康・家事・手芸・歴史・経済・金融など、関心を持たれるテーマの本の取り寄せを行い、常に棚に用意します。
- ・人気の高い歴史小説文庫はシリーズを揃えるよう努め、新しく入った本の案内を愛好の方へお伝えしています。
- ・新刊の予約が終わって戻ってきた本のご案内も継続して行っており、ゆきます。

3 利用者増加への取り組み

八幡コミセンでは貸館利用として、健康づくりや町内会会議、手芸サークルが行われています。利用の際、関係のある書籍のミニ特集などを行い、図書室の存在を知ってもらう案内をしています。

- ・ロビーの掲示板に新刊表紙を掲示し、新しく入った本として掲示を行っています。
- ・葬儀、選挙、企業の会議などで初めていらした方が入りやすいよう、図書室の表記を目立つように掲示しています。
- ・ネット予約受取の方が来館した時に、新刊本や人気本の案内を行っています。

4 小学校との連携

近隣在住の児童が少なくなり、実際に来館できる小学生も非常に少なくなっています。

- ・八幡小学校に派遣されているため、学校の本に重ならない選書を行っています。読みたい本がある子には、分館来館を案内しています。
- ・学校の先生への利用促進のため、新刊案内表紙を定期的に回覧しています。さらに、相互貸借に繋げています。
- ・先生からインタビューを行い、必要とされる教育関連資料の充実を図ります。
- ・八幡分館で所蔵する児童書の八幡小での活用を進めます。